

シンポジウム

日タイ交流史研究の新地平

—大鳥圭介の『暹羅紀行』(1875)から広がる140年—

日時：2015年9月4日 12:30～17:40

場所：チュラーロンコーン大学文学部

ホロムラチャクマリー・ビル(BRKビル)401/18号室

開会の辞

12:30-12:40 ドゥアンテム・クリスダーターノン(チュラーロンコーン大学)

第一部

12:40-14:50

大鳥圭介の『暹羅紀行』を140年後のバンコクで読む

橋本順光(大阪大学) 大鳥圭介の『暹羅紀行』と1875年

平松秀樹(大阪大学) 『暹羅紀行』に見るバンコクと宮廷

—ウィチャイチャーン親王内紛から英国介入へ—

合山林太郎(大阪大学) 江戸時代における長政伝説の成立と大鳥圭介

合山林太郎・熊田友里(大阪大学) 大鳥圭介『暹羅紀行』翻刻プロジェクト経過報告

ディスカッサント

ドゥアンテム・クリスダーターノン, ナムティップ・メータセート(チュラーロンコーン大学)

村上忠良(大阪大学)

休憩

14:50-15:10 休憩

第二部

15:10-17:30

大鳥圭介の『暹羅紀行』(1875)から広がる新地平

酒井健太郎(昭和音楽大学) 日泰文化会館の成立

岩井茂樹(大阪大学) 柳澤健と日泰文化会館の戦後

久保田裕子(福岡教育大学) <戦後文学>はタイをどのように描いてきたか

ナムティップ・メータセート タイにおける山田長政伝説の受容と展開 ポップカルチャーを中心に

ディスカッサント

ドゥアンテム・クリスダーターノン, ナムティップ・メータセート, 村上忠良

閉会の辞

17:30-17:40 望月太郎(大阪大学)

スタディ・ツアー

2015年9月5日 大鳥圭介の足跡を中心に訪ねるスタディ・ツアー(9月4日に申込可能)

チュラーロンコーン大学文学部東洋言語学科日本語講座・大阪大学文学部比較文学専修主催・大阪大学ASEANセンター協賛

問い合わせ先：大阪大学文学部比較文学専修 TEL06-6850-6111(ext.2168)

e-mail:hsmt☆let.osaka-u.ac.jp ☆=@